

我らが母校

～ 夢を追い求める勇気 & Time is Money ～

令和7年4月18日 校長 おおたに くみ 大谷 久美



<学校教育目標>

校訓「自主・創造」「人権・友愛」
「健康・勤労」に則り、
一人一人の個性や能力の伸長を図り、
思いやりの心をもつ、
知・徳・体の調和のとれた生徒を育成する

生徒一人一人が、校則を自分のものとしてとらえ、「主体的に考えて守る意識」を高めることを目的として、本日、全校集会を行いました。新学期が始まったこのタイミングで、自分自身の服装や頭髪などの身だしなみについて考え、今後の生活につなげてほしいと思います。

そこで、ご家庭でもぜひ話題にさせていただき、服装や頭髪などについてお子様とご確認をお願いします。今後も学校・家庭・地域社会との連携・協力を密にしながらお子様の育成に教職員一丸となって取り組んでまいり所存です。何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

➤ 校則はなぜあるの？

校則は、学習や学校生活を送る上で、生徒のみなさんが安全で安心できる場であることや自分や自分以外の人たちが、それぞれの夢に向かって学ぶことができるようにルールとして定められたものです。社会が大きく変わっていく中で、校則も時代に合わせて変えていく必要があります。本校においても校則を生徒会を中心に全校生徒で見直し、現行の校則があります。

みなさんは、本校を卒業後、自分で考えた進路に進むこととなります。ぜひ、中学校生活の中で、気づきを大切しながら、自分でしっかり考えて行動できる力を身に付けてほしいと思います。そのために、例えば、今の自分は TPO（時・場所・場合）に合っているかなど、自分を自分で客観視するくせをつけてほしいと思います。

また、校則に書かれていなくても、自分たちで考えていくことも大切です。「校則に書かれていないから良い」という考えは違います。「これで自分を守ることはできるのか」「自分の夢に向かっていくのか」と、自分で考えて自分で判断して生活をしてください。そのための校則です。みなさんは、これからの菅生中を、そしてこれからの社会を創っていく人たちです。胸を張って生活し、自分の進路を切り開く。そのために、服装や頭髪を考え、判断をして生活をしていってください。わからないことや困っていることがあれば、先生たちに相談してください。どうしたらいいのか一緒に考えていきましょう。

<考えてみよう！「身だしなみ」と「おしゃれ」のちがいは？>

- 身だしなみとおしゃれでは、重視する点や目的などが違ってきます。広辞苑によると、
- ☆身だしなみ→身のまわりについての心がけ。頭髪や衣服を整え、言葉や態度をきちんとすること。
 - ☆おしゃれ→身なりや化粧を気のきいたものにしよつとつとめること。
- 「身だしなみを整える」とは、相手からの見られ方を考え、相手意識をもって行う気配りに対し、「おしゃれをする」とは自分自身がどうなりたいかを考え自分の好み優先されることです。

➤ 対面式・部活動紹介

先週の金曜日（入学式の翌日）、菅生中学校の生徒が一堂に会し、対面式を行いました。「虹 ～明るい未来へ～」というスローガンのもと、2・3年生の生徒会執行部の生徒が、1年生の生徒たちが早く菅生中学校に馴染めるように楽しい企画が盛りだくさんの対面式でした。対面式の後には、部活動紹介です。どの部活動もたくさんの新入生に入ってもらおうと、熱意あふれる紹介を行っていました。

<令和7年度 菅生中学校の部活動>

運動部・・・野球部、陸上部、バスケットボール部、バレーボール部、剣道部、卓球部、サッカー部
文化部・・・放送部、吹奏楽部、美術部
☆部活動統一事項 ○挨拶の励行 ○きちんとした言葉遣い ○きちんとした学校生活から部活動へ